



背景

令和の日本型学校教育〔生涯学習社会の構築〕

- ※「社会に開かれた教育課程」
- 「カリキュラム・マネジメント」
- 「主体的・対話的で深い学び」
- 確かな学力の定着と伸長
- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成

- 知識（教科独自見方・考え方）・技能
- 思考力・判断力・表現力等
- 学びに向かう力・人間性等

◇求められる人間像

「自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働して問題解決を図り\*、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる人間の育成」（\*協働的に議論し納得解を生み出し解決を図っていく）⇒その資質・能力の基盤

◇これからの社会の動向

- ・将来の変化を予測することが困難な時代（「非連続」と言えるほど、劇的に変わる状況）
- ・Society 5.0（AI、ビッグデータ、IoT、ロボティクス、イノベーション）
- ・地球規模の諸課題：飢餓・格差・感染症の拡大・気候変動・自然環境や資源の有限性・紛争など国境を超えた課題

持続可能な社会の創造・WELL-BEINGの向上

学習指導要領・昭島市教育振興基本計画（「確かな学力の定着」「豊かな心の醸成」「健やかな体の育成」「輝く未来に向かって」）

最大限 子供の健やかな学びを保証する！

教育目標

玉川小〈育てたい子供像〉「自らの人生を自らの力で切り拓き、持続可能な社会の創造を担う人材の育成～Think Globally. Act locally.～」

○ 精いっぱい学習する子（知）自ら学び考え判断し、協働して問題解決を図る子

○ 人のためにつくす子（心）自らのよさを見つめ、他者を尊重し、共によりよく生きようとする子

○ すすんで体をきたえる子（体）自らすすんで心と体を鍛え、最後までやり遂げる子

学校は失敗するところ！ 教室は間違えるところ！ 授業は子供が主人公！ 誰一人取り残さない！  
子供の成長を教育活動のど真ん中におく！

課題（調査結果・観察等）

◇ 確かな学力の定着と伸長〈知〉

令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果 A～D層の割合〈%〉

		A層	B層	C層	D層
国語	R5	22.1	22.1	23.8	32.3
	R4	27.7	18.4	26.2	27.6
算数	R5	30.6	25.5	20.4	23.8
	R4	30.7	18.4	23.1	27.6

- 知識（事実に基づく知識・概念的知識）・技能の習得
  - 思考力・判断力・表現力等の育成
  - 学びに向かう力・人間性等（主体的な学習態度）
- 公式の発見行為、操作的活動
- 「個別最適な学び」と「協働的学び」の具現化

◇ 豊かな人間性の育成〈情・意〉

- 「人が困っているときは、進んで助けていますか。」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」（当てはまる、と回答した割合〈%〉）
- 自ら進んで挨拶する
- 多面的・多角的に考え、自己の生き方を見つめ直す力
- 社会性の育成
- 人間関係調整能力

	本校	全国	東京
本校	44.1	45.6	44.8
全国	69.5	73.3	75.3

- 主権者教育（自律・自立）
  - チャレンジ精神・生き抜く力
  - 学級力の向上
  - 人権尊重の精神・道徳心や規範意識、社会性の育成
- ウェルビーイングの向上

◇ 体力・健康・安全にかかわる力〈体〉

- ◇ 日々の生活から
  - 規則正しい生活習慣の確立
  - ◇ 体力・運動能力、運動習慣等調査結果から
  - 男女共に合計得点が全国平均・東京都平均より低い水準。男子は●「反復横跳び」に課題があり、すばやい動きが必要な運動を、女子は●「20mシャトルラン」に課題があり、ねばり強く続けていく運動を導入展開（生活実態から）●肥満化傾向⇒進んで運動しようとする態度、運動時間としての休み時間の確立
  - 基本的な生活習慣の確立
  - 健康・体力を保持増進
  - 危機回避能力の育成
- 健康で安全な生活とスポーツの実現

◇ 学校力の強化〈指導力・組織力〉

- ・学年の連携⇒全クラス共通学習・生活指導
  - ・「報告・連絡・相談」の徹底
  - ・学校経営への参画意識の向上
  - ・教職員の働き方改革
  - ・危機管理意識の向上及び、服務規律の確立
- 教師の指導力の向上
- 説明・結果責任の明確化
- 幼保・小・中の連携
- 特別支援教育の充実
- チームビルディング
- 認め合い・支え合い・高め合う

今だからこそできること！ 新たな教育活動の創造へ！

課題解決策

学力向上プラン

- 1 教師一人一人の指導力の向上を図る！：学力調査の結果・授業観察分析から「玉小授業カスタンダード」を9月までに開発し、PDCAサイクル化を図る！
- 2 授業の質的向上を図る！：学力調査の分析に基づいた授業改善のポイントの明示と授業実践に基づいた各教科等の年間指導計画のカリキュラム・マネジメント（チーム学年・専科）
- 3 思考力・判断力・表現力等及び読み解く力の育成の充実を図る！：玉川タイムの充実、問いの構造及び読み解く力の育成を意識した授業のPDCAサイクル化
- 4 インクルーシブ教育の推進とユニバーサルデザイン（人的環境〈安心して間違えられる、失敗できる〉に基づいた教室経営：言語環境の整備等
- 5 生活科・総合的な学習の時間とSDGs及び主権者教育との関連を明確にし、「学習の個性化」（タブレット端末の活用）を図る！

人間力向上プラン

- 6 「子供のストレスチェック表」に基づく児童支援、「SOSの出し方に関する教育」人間関係を深め広げる場の設定
- 7 チーム玉小でアセスメント（学校生活支援シート）に基づく、いじめ・不登校・自殺等の未然防止及びクライシス・マネジメントを図る！
- 8 「主体的・対話的で深い学び」を推進するための学級力の向上を図る：玉小学級カスタンダードを9月までに開発し、PDCAサイクル化を図る。
- 9 児童会・委員会・学級活動の充実を図る！：主体的態度・学校を創造する態度の育成
- 10 「相互理解・寛容」、「親切、思いやり」、「公正、公平、社会正義」、「生命の尊重」等に重点をおいた、道徳科授業の充実

体力向上プラン

- 11 「グッドモーニング60分」、「元気アップガイド」活用の「見直し」と「振り返り」の充実を図る！
- 12 体育科授業の質的向上を図る！：体力・運動能力調査の結果分析に基づく解決策のPDCAサイクル化
- 13 授業・休み時間を効果的に活用したラジオ体操・コア・エクササイズ・トレーニング・校庭で遊ぶ等の充実を図る！
- 14 児童が主体となった（互いのよさを認め合える・望ましい人間関係を育む）教育的価値の高い学校行事の創造
- 15 危機管理意識・危機回避能力を育成する学習・生き方指導の充実（セルフ・モニタリング、セルフ・コントロール）

学校力向上プラン

- 16 外部（地域）人材の積極的活用
- 17 教育活動の説明・結果責任の充実（保護会・HPの充実・日常化）
- 18 チームとしての学年会・専科会、ブロック会（学習・生活指導の共通理解・実践）の充実
- 19 日常の授業実践に繋がる実践的な校内研究の充実
- 20 コンプライアンス・働き方改革の実践（教職員から〈ホムアツプ〉の服務規律の確保及び働き方改革の推進）